



会津みさと 議会だより

令和7年
定例会
9月会議



Check! ☒

＼令和6年度決算特別委員会／
P6～9 ●決算審査を行います！

＼もっと知りたい！／
P21 ●議員定数の決め方

7つの政策について町に提言！ 令和8年度予算へ生かせ！



提言書全文
はこちら

令和6年度一般会計歳入歳出決算は、健全財政を維持！

今後、大型事業に伴う財政負担の増加が見込まれるため、さらなる財政の健全運営に努める必要がある。引き続き町民に信頼される行政サービスの執行に努められたい。



杉山町長に提言書を手渡す大竹議長、根本副議長、櫻井決算特別委員長

自然・環境



ごみの分別つながる財政支援

- ・「ゼロカーボン宣言」に則し、ごみの減量と資源ごみのさらなる分別の徹底
- ・小中学生に対する環境教育の推進

暮らし



夜間訓練で安心確保

- ・自主防災組織の新規設立に向けた啓発
- ・町民の防災意識向上

人にやさしいまち



体力づくりは健康の基本

- ・医療機関等との連携を図った相談体制の充実
- ・放課後児童支援員の資質向上と利便性向上

産業



クマ防除で安心

基幹産業の農業支援

- ・持続可能な農業経営の支援強化
- ・有害鳥獣防除対策
- ・耕作放棄地と遊休農地のさらなる集積と利用促進
- ・森林整備による林業の振興
- ・観光客の受け入れ体制の充実

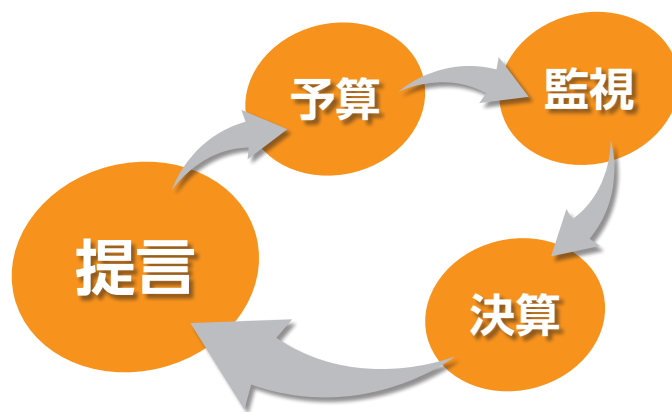
地域づくり



協力隊が町の活性化に!

- ・地域コミュニティ再生事業の支援充実と地域おこし協力隊制度の活用

議会発政策サイクル



学び



会津文化発祥の資料が豊富

- ・子どもの学力向上のための教員の資質向上と指導力強化
- ・学校・家庭・地域が連携協働し地域全体で子どもを育てる体制強化
- ・文化財の適切な保存と地域文化継承強化

行政



職員研修で資質向上

- ・町保有の公共施設の有効活用
- ・職員の育成と事務処理能力向上
- ・質の高い行政サービスと町民に寄り添った丁寧な対応



正直言って…

〇〇費って

よくわからん!!

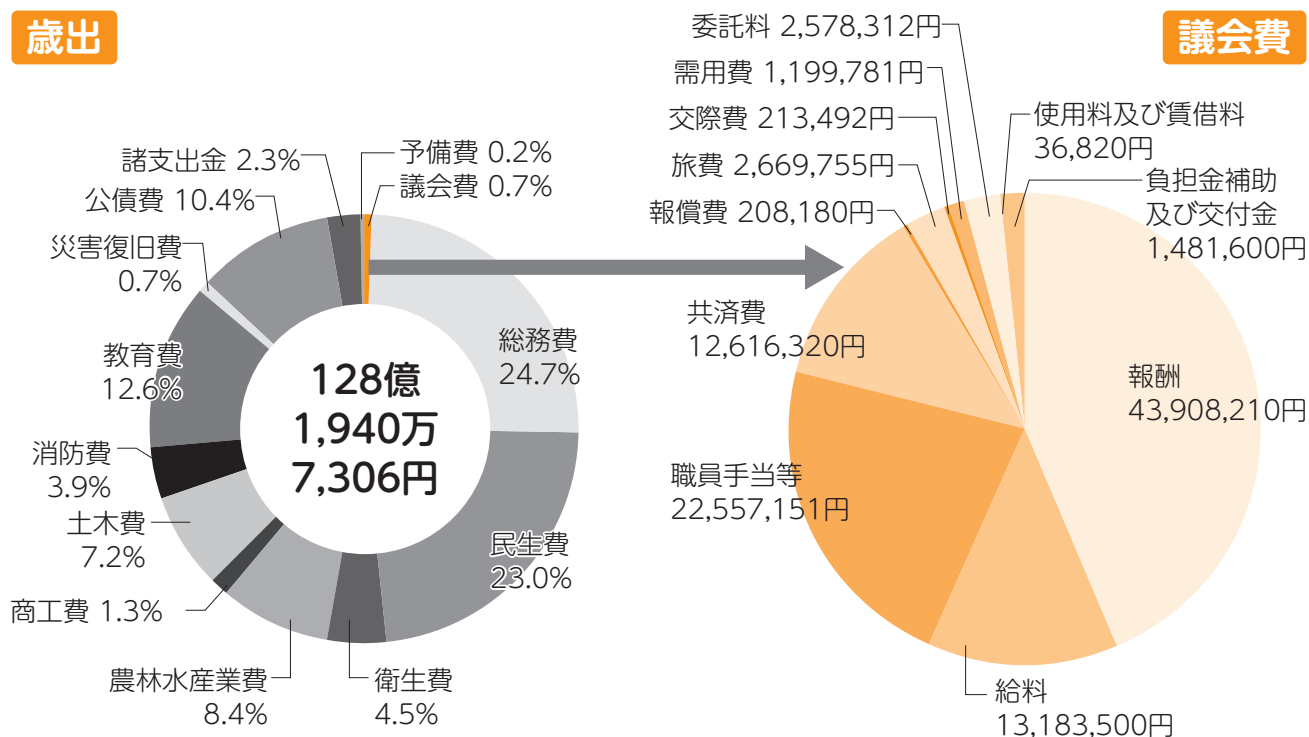
決算の時期になると、広報紙で歳入歳出の円グラフを見かけますが、民生費〇億円、総務費〇億円…と聞いても金額が大きすぎて具体的にイメージしにくいと思います。今回は令和6年度一般会計歳入歳出決算から「議会費」をもとに詳しく読み解いてみましょう！

令和6年度
議会で使ったお金は

1億円

歳出

議会費



もっと詳しく分析する

「議会費の委託料で257万8,312円使いました」と言われても、何の委託料なのか分かりません。決算書にはもう少し詳しい使い途が書かれています。

委託料	2,578,312円
・ 議会風景配信装置保守委託料	198,000円
・ 議場放送設備保守委託料	544,500円
・ 町バス運転業務委託料	69,465円
・ 定例会会議録等作成委託料	1,766,347円



もっともっと詳しく「分析」する「決算審査」

決算書では、具体的な内容や、効果などは読み取れません。

決算特別委員会では、議員それぞれの視点で質疑を行い議会全体として理解を深め、適切に税金が使われたかを判断できるようにします。これが「決算審査」です。

～決算審査の流れ～

各自で資料の確認



審査をする前に、決算に係る膨大な量の資料が配付されます。議員はこれらの資料に目を通し、過去の資料を読み返したり、他自治体の状況を調べたりします。

決算書の説明を受ける

執行部より決算書の説明が行われますが、要点を絞った説明です。もっと詳しく知りたいことがある場合は、質疑の通告を行います。



質疑で理解を深める



通告した質疑に対し回答があります。さらに再質疑を繰り返し、理解を深めます。今回は、議員7名から67の質疑が提出されました。

詳細は次のページ→

採決で認定 or 不認定

これまでの審査をもとに、委員会として「認定すべきか」を判断します。

その後、「次年度への改善」に向けた提言書をまとめます。

※本会議では、委員長報告をもとに、議会としての認定・不認定を採決します。



令和6年度 決算特別委員会 決算審査を行います!



夜間の防災訓練

くらし

Q 高田地域で行われた、夜間災害を想定した一般住民参加による町防災訓練実施の目的と内容は。

A 職員は、参集から対策本部の運営方法を、住民は、夜間の見えにくい状態で避難することを体験し、地域や家庭で課題について考え、共有することで一人ひとりの防災力の向上を図るものです。

訓練の内容は、災害対策本部の設置・運営訓練、情報伝達訓練、避難所の開設訓練、住民による避難訓練のほか、関係機関による炊き出し訓練、救急通報訓練、土のう積み訓練を実施しました。

町民の防災意識を高めたい

神奈川県葉山町では町民の防災意識向上を促すため、毎年実施していた総合防災訓練を、令和5年から「防災フェア」としてリニューアルしました。

会場を小学校にし、警察、消防、自衛隊のブースをスタンプラリー形式で周り、最後に防災グッズを配布することで、リニューアル前と比べ参加者は3倍以上に増えました。



町税滞納への厳格な対応

Q 町税の収入未済額が、令和5年度より約220万円減少している。その要因と理由は。

A 主に、滞納繰越の減少によるものです。税の公平公正な徴収の観点から、271件の滞納処分を実施しました。預貯金、給料、売掛金などの債権の差押のほか、令和6年度からは車両の差押や、高額滞納者に対する家屋内外の搜索（換価となり得る財産の搜索）を新たに実施しています。

滞納してしまうと・・・

滞納している税金を強制的に徴収するため、滞納処分が執行されます。詳しくは町HPをご覧ください。



納税がしやすくなりました！

令和5年度よりQRコード決済による納付が可能になり、令和6年度は約1,800件の利用がありました。

ここに注目 会津美里町の自主財源

※一万円未満切り捨て

	令和6年度	令和5年度
町民税	13億7,468万円 (個人分13億260万円、法人分7,207万円)	7億6,634万円 (個人分7億109万円、法人分6,524万円)
固定資産税	7億3,511万円	7億3,889万円
軽自動車税	8,174万円	7,946万円
町たばこ税	1億230万円	1億3,45万円
入湯税	89万円	60万円



子ども

子育てしやすい町へ

Q 「子育てしやすい環境のまちだ」という人の割合」の実績値が伸び悩んでおり、同水準で推移している。対策はどのようにしてきたのか。

A 実績値が目標値に達しなかった要因として「経済的支援を求める声が多くあること」と「児童クラブの待機児童の解消」の2点を掲げています。

「経済的支援」は、引き続き町独自施策に取り組み、支援に繋がってきましたが、町民アンケートの結果から、依然として「経済的支援を求める声」が多くあると捉えました。

「児童クラブ待機児童の解消」は、場所の確保が必要であるため、早期に場所の確保に努めました。また、支援員募集について町内全戸にチラシを配布するなど、事業委託先と連携し取り組みましたが、結果的に応募は無く、年度内の待機児童の解消はできませんでした。

地域で育む町の宝

Q 「学校の応援団」の事業成果として、地域ぐるみで児童・生徒を育てる取り組みができ、地域の方々との交流が図られた。と述べているが、課題はなかったのか伺う。

A 地域学校協働本部事業の課題としては、町立学校からの学習支援や部活動支援、さらには放課後子ども教室の充実を図るため、学校の応援団の拡充が課題と考えています。

学校の応援団の登録人数は年々増加しているものの、実際に活動していただけるのは、登録されている得意な分野に限られるため、多様なニーズに対応できていないところがあります。また、放課後子ども教室につきましては、小学校の学区毎に事業を展開していますが、実施場所の制約の理由から、開催回数の要望に対応できていないことが挙げられます。

児童クラブの健全運営

Q 支援員確保の観点から、キャリアアップ処遇改善に取り組んだとのことだが、どのような効果があったか。また、例年課題であった離職率について伺う。

児童の健全育成及び保護者の就労支援の観点から、利用者の声を聞き運営の質を高めていくことは欠かせないことと考えるが、利用者の声を伺う機会は設けてきたか。また、利用者からはどのような意見が届いているか伺う。

A キャリアアップ処遇改善の効果については、経験年数や役割によって賃金に加算されるため、支援員の働きがいの向上や、児童クラブの安定的運営に効果があると考えています。また、研修受講も要件の一つなので、児童への適切な対応や支援員の自己研鑽に繋がっているものと捉えています。また、離職率は7%です。

利用者の声を伺う機会については、指定管理者・受託事業者においてアンケートを実施していますが、町から利用者に直接伺うアンケートは実施していません。また、利用者からの意見については、感謝の言葉も多くありましたが、運営と職員の改善等について要望があり、改善すべき点については事業者適切に対応するよう指導したところです。

待機児童問題は、どうなった？

待機児童数は増加傾向にあります。
なぜ、利用ニーズが高まっているのでしょうか？

保護者の共働きや、祖父母の定年延長等により、児童クラブのニーズが高まったと分析しています。また、高学年児童の利用希望が増加傾向にありました。(健康ふくし課より)

令和7年度は… 放課後居場所緊急対策事業 が実施されました

「長期休業中だけでも利用したい」との意見が多く寄せられ、夏休みの19日間、宮川生涯学習センターで実施されました。



しごと

町内事業者の自主廃業

Q 商工業事業者数の低下の指標の分析では、高齢化や後継者不足での自主廃業の増加としているが、その他に要因はないのか。

A 金融機関や商工会への聞き取り調査において、廃業を決めた事業者は、事業継続のモチベーションの低下や、赤字を理由にして廃業をするというよりも、老後に対して十分な貯えがあり、黒字経営である現状のうちに廃業を決意した事業者が複数いる調査結果が出ています。

町民満足度アップを目指して

Q 窓口の業務委託職員の対応が良いとの評価である一方、正規職員の対応に係る批判的話が聞こえてくる。全職員が接遇研修を受講していると思うが、町民の立場に立った接遇対応の向上について、どのように行ってきたのか。

A 新規採用職員研修及び職階別基礎研修において、接遇のプロから、基礎的な内容から実践でのポイントまでを、町民視点での接遇の在り方を学び、実践に繋げてきました。

また、研修以外の取組みとして、町独自の職員接遇マニュアルを作成し、全職員が同じ水準の接遇を実践できるようにしています。

空き工場の活用

Q 会津美里町空き工場処分等支援事業補助金の活用詳細について、どのような効果が出たのか。また、空き工場の情報はどのように把握し発信しているのか伺う。

A 活用詳細は、町内に既に工場のある産業用機械器具製造会社が、倉庫兼作業所として拡張したものです。倉庫兼作業所であり、従業員を募集しており、雇用の機会を創出しました。

空き工場の把握は、商工会や事業関係者への聞き取りによりリスト化していますが、民間の管理であるため、詳細まで把握できる状況ではありません。発信につきましては、公開を希望する空き工場の管理者の許可を得て、福島県のホームページ上で、公開募集をしています。

若者×雇用×移住

Q 当初予算審議の際、地域づくり事業協同組合について「登録企業を増やす工夫は町でもしていく」、「ワークモデルの発信をしたい」との答弁があったが、どのような取り組みができたか伺う。

A 「登録企業(組合員)を増やす工夫」や「ワークモデルの発信」については、町としても組合と定期的な協議の場を設け、情報を共有するとともに働きかけや提案を行っているところではありますが、雇用・労働の需給バランス等もあるため、基本的には組合の経営判断に任せています。

若者を会津美里町へ呼び込む

～特定地域づくり事業協同組合～



詳しくは福島県HP
をご覧ください

総務省が人口急減地域の働き手を確保するために令和2年度に導入した制度で、当町でも令和5年6月に5つの事業者が組合員となり設立されました。

特定地域づくり事業協同組合の仕組み

地元事業者が出資して組合をつくり、在住者や移住者を正規職員として採用し、出資者に派遣する仕組みです。職員は事業者の繁閑などに応じて派遣されるため複数の事業者で働く「マルチワーカー」となり、地域の人と深く関わりながらキャリアアップすることができます。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
Aさん												
Bさん												
Cさん												

「福島県特定地域づくり事業協同組合 情報サイトふくマル」より引用



代表監査委員
うすき ひさお
薄 久男

令和6年度決算 監査委員の視点

決算書その他関係諸表等の計数は正確であるか。予算は効率的に執行されているか。会計経理事務は、関係法規に従って適正に処理されているか。財産の取得、管理及び処分は、適正に処理されているか。等について審査を行った結果、決算書その他関係書類が法令に適合し、正確かつ適法に執行されており、誤りがないものと認められた。

職員研修の効果

町民から信頼される職員となるよう、研修の質が重要である。一人ひとりが高いモチベーションを保てるよう、職員の可能性や能力を最大限引き出しせる環境整備に期待する。



あらかわけいいち 議員

単独事業は特に注意

補助金等を交付する事業につき、数値より本来の目的を達成できたかを重視したい。中身の少ないバラマキになってしまわないよう、自ら効果を生み出す努力が必要。



こしばはつき 議員

森林資源の活用が課題

ペレットストーブ等の補助は毎年2件のみ。ペレットストーブ等の導入促進を拡充するなら増枠・増額は必須。脱炭素への取組を進めるうえでも、町の方向性として町民に示すことが必要。



さくらいみきお 議員

事業の取捨選択を

今後は、ふれあいの森公園や、こども園の改修、旧本郷第一小学校跡地の利活用など大規模な事業が控えている。より一層、無駄のない、質の高い行政運営を期待する。



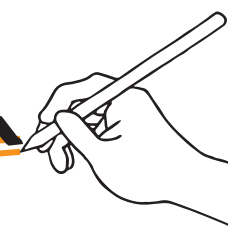
やまうち 議員

各議員が事業成果を徹底チェック!



令和6年度決算

私の視点



決算特別委員会には議長と監査委員を除く全議員で構成されています。

公園管理が町を変える

子育て世帯に要望の多い魅力的な公園は、少子化対策と健康寿命対策に目には見えないところで繋がっている。心身の健康づくりに向けた公園管理へあと一歩。専門家の力が必要。



こじまひろこ 議員

人口減少下での変化

人口減少、少子高齢化に伴う農・商工関係組織の減少及び消防団の充足率低下、耕作放棄地の増加などが今後さらなる課題となってくる。観光誘客やマルシェなどで経済効果に期待する。



むらまつ 議員

財政運営は健全維持

健全財政であることを示す指数は年々好転しているが、ゆとりのない緊縮財政となっていないか、それが町民福祉向上を妨げていないか、私たちは視点を変えてチェックする必要がある。



ながみねかずや 議員

子育て支援の充実を

本郷こども園の整備や、こども家庭センターの設置は、妊娠期・出産・子育て世代への手厚い支援に繋がる。家庭支援事業で、支援を必要とする家庭への支援体制の強化に期待する。



鈴木 繁明 議員

町民目線の行政運営を

予算は、一定期間における収入支出の見積である。そして、予算を執行するにあたっては最小の経費で最大の効果を上げることを目的とするもので、縦横断的な行政運営に期待する。



渋井 清隆 議員

積極的に企業誘致を

若者や女性が地元に残って頂くために、企業誘致が絶対必要。本社機能の会社があれば、法人税や町民税が増加する。それによって人口が増えれば町が活性化。町はなぜ積極的に実施しないのか。



星 次 議員

議長 責任をもって共に未来をつくります

決算審査は、町の大切なお金の使い方を丁寧に点検し、成果や課題を確認する大切な場です。

交通の利便性の向上や子育て、農業の支援など、暮らしを支える取り組みが前進していることを実感しました。まだまだ課題は山積していますが、町は一步ずつ確実に進んでいます。

これからも町民の皆さんの声を受け止め、希望ある未来に責任を持って歩みを進めてまいります。



大竹 惣 議員

監査委員 危機感持ち、行財政運営の執行を！

今回の決算監査は概ね良好であった。令和6年度においては、5年度の決算不認定を反省した予算執行の取り組みが確認できた。

6年度、職員に十分注意し、予算執行・事業の執行すべて綿密に丁寧に取り組む旨の謝罪があった。その教訓を基にさらなる組織マネジメントの強化、危機意識の向上、無駄な公共事業で負の遺産を遺さない、町民が信頼出来る暮らしを支える行財政の運営に勤しんで頂きたい。



堤 信也 議員

財政健全化へ改善前進

税徴収率向上と財政健全化改善が進んでいることは評価できる。一方課題として、ごみの減量化、子育て支援、観光施策、まちづくり活動支援、若手人材育成へ一段の注力が望まれる。



根本 謙一 議員

有害鳥獣防除を

クマ、イノシシの出没は農作物への被害だけでなく生活環境悪化にもつながる。電気柵44件、ワナ設置68件等の対応が進んでいるが今後力を入れるべきである。



横山 義博 議員

消防団充実を

定数を削減しても、充足率が80%と厳しい状況にあり、その要因を調査していく必要がある。火災対応も大事だが大規模災害に対しての、必要性を示しながら拡充していくことが重要である。



横山 知世志 議員



議決結果

定例会9月会議(9/1～9/19) 審議議案

上程議案・概要・結果 全賛…全員賛成で可決・認定・同意	結果
報告	
株式会社社会津美里振興公社経営状況報告について	——
会津美里町一般会計継続費の精算報告について 令和6年度に終了した防災情報システム事業及び社会体育施設改修事業に係る継続費の精算について報告するもの。	——
地方公共団体の財政の健全性に関する比率の報告について 実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率の4項目及び資金不足比率について報告するもの。	——
会津美里町教育委員会事務管理及び執行状況の点検及び評価報告書について	——
令和6年度 歳入歳出決算の認定	
一般会計（歳入137億6,403万3,299円・歳出128億1,940万7,306円） 繰入金の減少等により、歳入は7.0%、歳出は9.4%の減。	全賛
国民健康保険特別会計（歳入22億3,384万3,716円・歳出21億7万6,700円） 国民健康保険税4億8万5,147円。保険料治療等にかかった費用の給付金16億5,938万7,883円前年比3.5%増。	全賛
介護保険特別会計（歳入33億5,163万6,505円・歳出29億3,045万692円） 介護保険料5億8,421万3,744円。居宅介護・施設介護サービスで支払った費用の給付金26億5,762万4,573円前年比2.5%減。	全賛
後期高齢者医療特別会計（歳入2億9,574万65円・歳出2億9,516万7,442円） 後期高齢者医療保険料1億8,360万3,100円。後期高齢者医療に要する費用の納付金2億5,908万8,965円前年比2.8%増。	全賛
住宅用地造成事業特別会計（歳入783万7,634円、歳出783万6,800円）	全賛
水道事業会計（収益的收入4億6,383万5,549円・収益的支出4億3,388万8,085円・資本的収入7,508万6,723円・資本的支出1億8,104万2,692円） 年度末給水戸数6,022戸で、前年度比267戸減少。年間総配水量206万2,389m ³ で、前年度比1万2,925m ³ （0.6%）減少。	全賛
下水道事業会計（収益的收入5億4,159万2,231円・収益的支出5億3,672万1,516円・資本的収入2億278万6,643円・資本的支出3億2,198万6,751円） 接続人口における接続率は、公共下水道事業53.5%で、前年比2.4ポイント増加。	全賛
永井野財産区特別会計（歳入17万6,291円・歳出15万1,400円）	全賛
条例の制定・一部改正	
地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例 子の年齢に応じた柔軟な働き方を実現するための措置の拡充等について、所要の改正をするもの。	全賛
会津美里町議会議員及び会津美里町長の選挙における選挙運動の公営に関する条例の一部改正 公職選挙法施行令の一部改正に伴い選挙運動用ビラ・ポスターの作成に係る公費負担の単価が改正されたもの。	全賛
令和7年度 補正予算	
一般会計【第6号】7億59万4千円（8.6%）増額 事業費の確定に伴う所要額の補正。	全賛

上程議案・概要・結果 全賛…全員賛成で可決・認定・同意	結果
国民健康保険特別会計【第1号】5,820万2千円（0.1%）増額 令和6年度決算の確定に伴う繰越金の追加など。	全賛
介護保険特別会計【第1号】3億3,051万円（8.2%）増額 令和6年度決算の確定に伴う繰越金の追加など。	全賛
後期高齢者医療特別会計【第1号】75万1千円（0.46%）増額 令和6年度決算の確定による繰越金の追加など。	全賛
水道事業会計【第1号】 令和6年度決算の確定等に伴う所要額の補正。	全賛
下水道事業会計【第1号】 令和6年度決算の確定等に伴う所要額の補正。	全賛
一般会計【第7号】922万7千円（0.07%）増額 2橋で低濃度のPCBが検出されたことによる設計委託料の増額、及び行政代執行による特定空家の除却工事において工事請負費の不足が生じることによる増額。	全賛
契約	
本郷地域公共施設解体工事請負契約について 【工事の内容】旧本郷体育館・生涯学習センター・老人福祉センター解体 【契約金額】2億2,075万6,800円【契約の相手方】株式会社丸庄工務所	全賛
人事	
永井野財産区管理委員会委員の選任につき同意を求めることについて（7件） ・東瀬和明氏の任期満了（令和7年9月30日）に伴い、新たに龍川悦雄氏を選任するもの。 【新任】龍川悦雄氏 ・任期満了（令和7年9月30日）に伴い、引き続き選任するもの。 【再任】根本 哲氏、蓮沼 聡氏、齋藤 仁氏、福田正伸氏、陽田和弘氏、星 房吉氏 【任期】令和7年10月1日から4年間	全賛
人権擁護委員候補者の推薦について（2件） 任期満了（令和7年12月31日）に伴い、引き続き候補者として推薦するもの。 【再任】星貴代子氏（本郷地域）、兼子美千子氏（本郷地域） 【任期】令和8年1月1日から3年間	原案 答申
会津美里町教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて 山内一枝氏の任期満了（令和7年9月30日）に伴い、新たに長峯由美子氏を任命するもの。 【新任】長峯由美子氏（高田地域）【任期】令和7年10月1日から4年間	全賛
その他	
町道路線の認定について 旧藤川地区公民館西側の延長約97mを町道13311号線とするもの。	全賛
発議	
会津美里町議会基本条例の一部改正 議員で構成する「議会改革推進会議」において、毎年、議会基本条例の目的が達成されているか検討を行う条項を追加。	全賛
会津美里町議会委員会条例の一部改正 議員定数が16人から13人になることに伴い、各常任委員会の定数を変更するもの。標準町村議会委員会条例の改正に合わせ、文言等の整理及び所要の改正を行うもの。	全賛

一般質問

一般質問とは・・・

議員が町の行政全般に関し、事務の執行状況や将来の方針等について、執行者（町長・教育長等）に質問できるもの。質問時間は、答弁を除き30分以内。

通告順

1. 星 次…………… P.15

- ・稲作振興と農家支援を
- ・女性消防団員の確保を
- ・二本柳運動場内弓道場の改修を

2. 根本 謙一…………… P.16

- ・大鬼瓦設置で撮影スポットに
- ・「子どもにツケをまわすな」視点で
- ・双方向の協働本部事業を

3. 荒川 佳一…………… P.17

- ・町の農業政策は万全か
- ・職員研修の実施はどうか

4. 長嶺 一也…………… P.18

- ・過酷環境下の避難生活整備を
- ・全国学力テスト評価十分生かせ

5. 渋井 清隆…………… P.19

- ・設計積算内容そのものに疑問

6. 村松 尚…………… P.20

- ・体育館に冷房対策を
- ・観光誘客の手法として
- ・公式グラウンドの整備を



◀過去の会議録や一般質問の動画はこちらからいただけます。



◀日程等は
こちらから

議会を傍聴してみましょう！

定例会12月会議 12月5日(金)再開予定

／一般選挙後初の一般質問／

一般質問は、12月8日(月)・9日(火)の予定です。

詳しい日程と一般質問質疑事項については、各庁舎及び生涯学習センターに掲示するとともに、町ホームページに掲載します。

■傍聴場所 本庁舎2階議場傍聴席（35席）

受付票への記入のみでどなたでも傍聴いただけます。（事前連絡は不要です。）

■ライブ中継 本庁舎2階フリースペース／本郷・新鶴庁舎1階ホール
宮川・新鶴生涯学習センター





— さらにひと言 —

弓道部が安心して活動できる
早急な改善を！

ほし やどる
星 次 議員

録画配信は
こちら



稲作振興と農家支援を

問 コメの品種改良や栽培技術の向上、栽培方法の多様化等の対応は。

答 近年の異常気象の対応として、「にじのきらめき」などの高温耐性品種の導入が有効と考えます。また、栽培技術の向上や栽培方法の多様化については、乾田直播など節水型の栽培導入を検討していきます。



猛暑に負けず豊作。おいしいお米になった黄金の稲穂

問 コメの生産調整の在り方と町農業振興計画への影響はないのか。

答 コメの需給調整は大きな転換期にあると考えます。今後、国や県の動向を注視し農業者へ速やかに情報提供できるよう対応していきます。町農業振興計画は農地保全の計画で直接的な影響はありません。

女性消防団員の確保を

問 女性消防団員数と活動状況及び身分の補償はどのようになっているのか。

答 女性消防団員は5名在籍し、検閲や出初式等の式典時に活動しています。身分や補償については、団本部に所属し男性消防団員と同様に位置づけられ、公務災害補償や報酬についても同等です。

問 女性消防団員に係る組織の見直しと団員確保の考えは。

答 全国的に防災啓発や現場活動など幅広く活躍されていることから、本町においても、式典以外の活動が可能となるような体制整備を検討します。

二本柳運動場内弓道場の改修を

問 建物は町の所有物ではないが、伝統ある弓道の歴史を引き継ぐために、改修工事をする考えは。

答 この施設は町弓道会が管理を行い、会津西陵高校が部活動で使用しています。教育委員会としては、施設の老朽化が進んでいると認識していますが、町として改修工事を行うことはできません。



練習に支障がないように早急な改修を望む



— さらにひと言 —
西会津町家庭教育相談室の
仕組と活動に感動

ねもと けんいち
根本 謙一 議員

録画配信は
こちら



大鬼瓦設置で撮影スポットに

問 本郷地域まちなかの賑わいづくりを目的に、6月19日に第1回協議会が開催された。官民連携による地域活性化事業の計画・ビジョンづくりである。各委員による意見と整理をどのようにしたのか。

答 委員から本郷地域の魅力、資源、課題として、「東北最古の焼き物の町であり風情がある」「路地や水路・小公園が整備され、まち歩きしやすい」「地元の米や野菜が美味しい」また、「飲食店が少ない」等の意見が出されました。それらの意見から、アピールポイントは徹底した周知と深化を、ウィークポイントはカバーする対策を進めていくと整理しました。

問 日常的な来街者・観光客などの交流・関係人口の増を図り、発展的には協働・活動人口増を探っていく必要がある。その為にも、まちなかでの「向羽黒山城跡」及び「会津本郷焼」の歴史・資料展示は必須不可欠な整備事業と考えるが。

答 令和7年度策定される「向羽黒山城跡保存活用計画」の中で、新たな展示場所や規模・容量について検討していきます。

問 文化観光施設の方向性について観光協会等との協議はどう取り組んできたのか。

答 昨年度協議を行い、本郷インフォメーションセンターを中心に一体的に整備することで合意しています。

問 シンボリックな「大きな鬼瓦」を設置して来訪時の撮影スポット化してはどうか。

答 協議会において陶器製の行灯あんどんを瀬戸町通りへ配置する案を受けており、次回の協議会において提案し検討していきます。



益子町来訪者の撮影スポットになっている大狸

「子どもにツケをまわすな」視点で

問 「子どもにツケをまわすな」の視点で財務書類の貸借対照表で連結決算を令和3年度から5年度まで見ると、本町の場合「子どもへのツケ」は少々減少しているものの類似団体と比べ高めの推移である。今後の大規模事業等を踏まえると増大の恐れもあり、健全性に留意しつつ計画的な財政運営を強く求めたい。

答 負債の累積を避け、世代間公平性を図りつつも過度な負担を残さない財政運営をしていきます。

双方向の協働本部事業を

問 未だ取り組まれていない地域学校協働本部事業の「家庭教育支援事業※」について第4期教育基本計画策定に向けどのように考えているのか。

答 地域学校協働活動メニューのひとつではありますが、軌道に乗り出した本町の協働本部事業の充実と定着が急務です。「家庭教育支援」は町として様々に取り組んでおり、その充実を図っていく考えです。

※家庭教育支援事業

家庭教育コーディネーターと家庭教育支援員が相談対応や家庭教育に関する学習機会の提供を行う。気軽に相談できる仕組み体制がポイントで、相談内容により専門関係機関と連携して問題解決へと伴走していく。



— さらにひと言 —
主食用米の需要と供給が
つり合わない。

あらかわ けいいち
荒川 佳一 議員

録画配信は
こちら



町の農業政策は万全か

問 米不足の現状を打破するため、主食用米の耕作面積拡大についてどのように考えているのか。

答 昨年からの米価高騰の影響もあり、主食用米の耕作面積は増加しています。増加状況を踏まえ、国の動向を注視しながら検討していきます。

問 備蓄米や飼料米であれば切り替えは可能であるが、麦や大豆などの畑作の場合は水田への切り替えが難しい。何か町で支援をする考えはあるか。

答 国が増産体制に移行し、国や県の補助事業があれば、農業再生協議会で協議を行い、可能なものから検討していきます。

問 本年度のがんばる農業応援事業の予算執行はどのようになっているのか。また、次年度、転作作物の作付面積が減少した場合、この補助金の方向性を伺う。

答 補助申請額の執行率が18%で1,309万円の不用残となる見込みです。また、国の米政策の動向を注視しながら、令和9年度からの制度改正を見据え、支援内容を検討します。

問 町の農地を守っているのは地域の農業者であり、兼業農家にも支援が必要であると考えているが、見解を伺う。

答 農村環境の保全のために、多面的機能支払制度などを活用しており、地域一体となった農地保全の取り組みに対して支援していきます。兼業農家へは、経営所得安定対策制度などにより支援しています。



秋の収穫を待つ美里町の稲穂

職員研修の実施はどうか

問 職員の資質のより一層の向上を図り、その有する可能性、能力を最大限引き出していくことが必要と考える。令和6年度の各種職員研修の実施状況を伺う。

答 接遇研修を含む公務員倫理や法制執務、職階別基礎研修など、全体で77回、延べ966名が研修を実施しました。

問 町人材育成基本方針に基づき、町職員は、町民があつてこそその職員であることを一人ひとりが再認識する必要があると考える。そのためにはどのような研修を行えばよいか。

答 町民が主役との認識を公務員としての基本的姿勢の一つとして捉え、質の高い接遇を実践することが求められていると認識しています。

問 接遇研修は相手に敬意を表し、高い満足を提供するような十分な心遣いをして対応することであり、「あいさつ」は基本と考えるがどうか。

答 庁議などで「あいさつ」は重要であることを職員に伝えています。



— さらにひと言 —
児童生徒の育成を担う
教員の御労苦に感謝

ながみね かずや
長嶺 一也 議員

録画配信は
こちら



過酷環境下の避難生活整備を

問 本年7月末の太平洋沿岸の津波警報や昨年1月1日の能登半島地震を教訓とした避難所の運営と対応は。

答 酷暑期や厳寒期の過酷な環境下での避難生活が大きな課題となっています。避難所運営は、自治行政区や自主防災組織等との連携が不可欠です。このような環境下を想定した防災訓練等を通して、避難所運営の実効性のある体制づくりに取り組みます。

問 避難所の冷暖房の環境整備は。

答 冷暖房環境の充実は重要な課題と認識しており、補助事業等を活用した冷暖房設備の整備や可動式冷暖房機器の導入など、災害時の状況に応じた対応ができるように進めます。

問 厳寒期で大雪の場合における除雪体制は。

答 町内の道路の被害状況の把握に努め、被害がなく除雪車通行の安全が確保された場合、避難所までの道路や避難所の除雪を行い、町民の安全確保に努めます。

問 来年度のハザードマップの更新と避難所の見直しは。

答 ハザードマップの見直しに併せ、必要に応じて避難所の再編や追加指定を行い、より実効性のある避難体制を確保します。町民の皆様が安心して避難できる環境整備に向け、関係機関と連携を図りながら防災力の一層の向上に努めます。



簡易テントでプライバシー確保と3日分の食糧で安心

全国学力テスト評価十分生かせ

問 本町の平均正答率の結果は。

答 小・中学校ともに国語、算数・数学、理科のいずれの教科とも、全国及び県平均を下回りました。しかし、学校によっては、全国と同等、あるいは上回った教科もありました。

問 結果の分析評価は。

答 理科がやや得意で、算数・数学が苦手である結果でした。児童生徒の理科への関心が高く、資質や能力が身に付いていると考えています。算数・数学は、小学校の教科担任制や習熟度別指導などが功を奏し成果を上げている学校もあることから、少しずつ授業改善が進んでいるものと認識しています。

問 結果評価を踏まえた今後の指導は。

答 各学校が把握した課題解決に向けた対策を講じるよう校長会で確認するとともに、教員への指導支援を行うなど、児童生徒が必要な資質・能力を身につけられるよう引き続き授業改善を目指します。算数・数学については、好事例の取組を横展開することが重要なため、それらを各学校が共有しながら学力向上に努めます。



— さらにひと言 —

今後の入札は大丈夫なのかなあ？

しげい 渋谷 清隆 議員

録画配信は
こちら



設計積算内容そのものに疑問

問 本郷地域公共施設解体工事について、令和7年4月22日付け、制限付一般競争入札の公告がなされた。その後2度に亘り、入札が中止され現在に至っている。また、定例会7月会議において、繰越明許費が補正予算に定められた。繰越明許費を定めた正当な理由は。

答 設計書の精査が必要となり、入札を中止したため、必要な工期を年度内で確保できないことから、繰越明許費を設定したものです。

問 施設等の解体に伴い現在設置されている「非核平和宣言の町 会津美里」のメッセージ看板を再設置する考えは。

答 引き続き非核平和への理念を堅持していきます。現時点においては、再設置の考えは持ち合わせていませんが、看板に代わる代替措置について検討しています。

問 ふれあいの森公園陸上競技場全天候舗装改造工事について、「令和7年7月30日に予定していた入札を中止することから公告する」とある。その入札中止理由は、「機械損料の補正に誤りがあったため」と述べられている。しかし、定例会8月会議の中で述べられた中止の理由は、「業者の質問により、本来積算されるべき豪雪補正がされていなかったことが判明したため」と説明された。中止に伴う費用対効果は。

答 機械損料の豪雪補正による増額がありましたが、設計者である一般財団法人ふくしま市町村支援機構による再精査や、基準単価の変更による燃料価格の減額により、最終的な設計額は下がりました。

問 中止となった正当な理由は。

答 入札公告後、閲覧業者からの質問により、設計の違算が判明しました。機械損料を積み上げる際に、本来は、豪雪補正後の単価を計上する必要があったところ、補正前の単価を計上したことにより、設計の再精査が必要と判断したため、入札を中止したものです。



解体が待たれる本郷地域公共施設



— さらにひと言 —

4年間、良い一般質問ができた。

むらまつ
村松

なおい
尚 議員

録画配信は
こちら



体育館に冷房対策を

問 小・中学校のほとんどの教室にエアコンが設置され、学習環境は整備されている。近年の猛暑下での、エアコンの使用期間、使用時間、設定温度などは決まっているのか。

答 使用時間については特段設定していませんが、使用期間は6月中旬から9月下旬を基本とし、設定温度は26℃～28℃を基本としています。しかし子どもたちの体調を考慮し「学校環境衛生基準」等に従い柔軟に対応するよう各学校に指示しています。

問 中学校では部活動での体育館使用もあることから、体育館の暑さ対策は。

答 体育館に全館冷房設備は設置していない為、大型送風機やスポットクーラーを使用し、暑さ指数が基準を超えた場合は授業内容や時間割の変更等の対策をとっています。

問 文科省の体育館冷房に関するアンケートでは当町は設置率100%と県内1位となっている。スポットクーラー含むとなっているためと思われるが、何台設置しているのか。

答 各学校2台の設置です。

問 文科省では空調設備臨時特例交付金制度があるが、活用の考えは。

答 制度は理解しているが、改修費用等を考えると難しいです。今後はスポットクーラーの増設や使用しない教室でエアコンを使用し、休憩する等の対策を検討します。



熱中症対策は冷房だけでなく総合的に。

観光誘客の手法として

問 3町村合併から20周年となる。記念式典も開催されることから、記念品などの配布で観光客に会津美里町を知って頂く良い機会と捉えるが。

答 既に開催した向羽黒山城まつり、あやめ祭りにおいてポスターやパンフレットに合併20周年のロゴを取り入れています。今後開催する、みさとワインフェスや大俵引きにおいてもロゴを活用した取り組みや、ノベルティーについても検討していきます。

問 具体的な考えは。

答 大俵引きにおいて合併20周年記念の福俵等を検討していきます。

問 ポスターやパンフレットにロゴ印刷だけでは観光誘客には結びつかないのでは。

答 中々難しいとは思いますが、様々な機会を捉えながら観光誘客に繋げていきます。

公式グラウンドの整備を

問 現在、ふれあいの森公園では、陸上競技場の整備が進行している。これに伴い、吹上総合運動場のトイレ整備計画もある。吹上総合運動場はナイター設備やバックネットもあるが、硬式野球用のグラウンドとしては規格より小さい。拡張整備する考えは。

答 野球以外の他団体の利用もあることから、意向調査を行い検討していきます。トイレ改修はもとよりナイター設備やダッグアウト等についても更新を検討します。

もっと
知りたい!

議員定数の決め方

地方自治法では各自治体の条例で定めるとされており、当町でも「会津美里町議会議員定数条例」で定められています。以前は、自治体の規模により議員定数の上限数がありましたが、現在は上限も下限もありません。



じゃあ、どうやって決めるの?



今までの動きを
見てみましょう!

会津美里町議会の議員定数

年 月	定数	備 考
平成17年10月 (合併時)	26人	地方自治法に定める上限数(当時26人)に従い、旧町村ごとに選挙区を設け、会津高田町15人、会津本郷町7人、新鶴村4人とした。
平成21年11月	18人	会津美里町議会発足後の協議により、町全体を選挙区とし、平成21年の改選から定数を18人とした。
平成29年11月	16人	議長から議会運営委員会へ、定数・報酬について諮問され、町民協働会議を設置し、協議した結果16人とした。
令和7年11月	13人	議長から議会運営委員会へ、定数について諮問され、協議した結果13人とした。

今回の協議ポイント

議会の効率化
と機能強化

議員の
資質向上

意見交換会や
町民アンケートで
寄せられた声

人口減少

今回議員定数を見直した理由は、人口減少だけでなく、議会・議員としての質を向上させていきたいという目的もあります。今後も、町民から信頼される議会を目指します。

総務厚生常任委員会

7月15日
～17日



地域防災計画の在り方

神奈川県 葉山町

防災会議委員（警察や、消防、自衛隊、土木事務所等関係機関）は年に一度会議を実施し顔の見える関係を築き、いざという時のチーム力向上を目指している。そのため、日々様々な角度から計画の見直しが行われている。

消防団員の確保

埼玉県 さいたま市

現在約1,210名の消防団員がおり、うち約107名が女性である。団員確保のため、イベント出展や、駅前で啓発品の配布、自治会で行う防災訓練への参加・指導での顔合わせ、応急訓練の体験を通して勧誘を行っている。



防災



自主防災組織

埼玉県 久喜市

既に利根川の氾濫などの災害を経験しており、住民の防災意識が高い。防衛省の制度を活用し、退職自衛官を防災担当に採用しているため、自主防災組織設立サポートや、町内団体へ出前講座を年間約90回行うなど、住民の防災知識の向上にも繋がっている。

AIZU MISA

行政視察



会津美里町の防災スペック／

現在当町の消防団員は678名で、充足率が約80%です。女性消防団員は5名いますが、消防検問時や出初式など式典時の活動が中心となっています。

自主防災組織は昨年度までに20地区(高田15、本郷3、新鶴2)において設立されている。

議会も災害に強く！

葉山町では、議会業務継続計画（BCP）の策定についても学びました。こちらは議会で早急に検討すべき内容として研修内容をまとめ、議長に提出をしました。



委員長 村松 尚

東日本大震災、熊本地震、能登半島地震など近年各地で巨大地震災害が頻発しており、現在は南海トラフ巨大地震や首都直下型地震などを想定した防災対策が想定被害地域において策定されています。当町では、人口減少・少子高齢化が進むなか、消防団をはじめとした防災組織の充足に危機感を持って取り組む必要があると考えています。当委員会でも引き続き課題として捉え、調査していきたいです。



報告書は
こちらから

森林



森林資源の活用

群馬県 上野村

97%が森林の村。人口990人でありながら、森林資源活用により150人の雇用を生み出し、その経済効果は年間12億円に上る。バイオマス発電とソーラー発電で村の全電力を賄う計画を実行中。



伝統工芸と賑わい

栃木県 益子町

200以上の窯元があり、若い後継者、女性作家、新進作家の作品が展示販売されている。年2回の陶器市には、約60万人が訪れる。平成29年に「益子焼を使おう条例」を制定している。

特産品のブランド化

栃木県 壬生町

特産品のイチゴをはじめ加工品開発に注力している。また、「みぶブランド」を確立し町特産品のかんぴょうのPRに力を注ぐなど、町内外の評価と知名度向上により町の経済発展を進めている。



産業教育常任委員会

7月9日
～11日

ATO GIKAI 研修報告

森林資源を活用するとは?

森林の荒廃と生産年齢人口の減少という2つの社会課題の解決を目指すことを目的として策定された、森林資源活用 の将来像を示す「会津美里町森林資源活用ビジョン」には、全国の先行事例が掲載されています。

提言書を提出

両委員会で研修結果をまとめ、提言書を町へ提出しました。



委員長 櫻井 幹夫

昨年度に引き続き、森林資源活用事業を最重要課題として捉え、視察研修を行いました。当町は73%が森林です。その森林資源を活用することにより雇用が生まれ、鳥獣被害対策にもつながります。「会津美里町森林資源活用ビジョン」では、そうした取組がしっかりと明記されています。次世代のためにもさらなる取り組みの強化を期待します。

委員長のひとこと



報告書は
こちらから

みさと町のハイライト

未来を担う子どもたちを
議員が取材します！ Vol.4

野球・ソフトボールのスポーツ少年団は、町内に3チームあります。町内の小学生が在住地域関係なく所属しています。

高田イーグルス

二本柳運動場を中心に活動している部員18名のソフトボールチームで、地域活動にも積極的に参加している。9月には全国小学生ティーボール選手権に出場するなど大活躍中。

INTERVIEW

グラウンドの予約や、施設の不具合があった場合など、クラブ衆のみなさんがサポートしてくださり、子どもたちが活動しやすい環境になっています。

監督 ^{すずき ひろかず} 鈴木 洋和さん



新鶴ソフトボール スポーツ少年団

新鶴小学校や吹上総合運動場を中心に活動しており、部員16名に加え町外から練習に参加する選手もいる。6月には県大会に出場し、惜しくも一点差で敗退。県大会優勝を目指し練習に励んでいる。

INTERVIEW

高学年の選手が、練習メニューやトレーニングなど自ら考え、チームを引っ張ってくれています。チームの成長を見守っていきたいです。

保護者 ^{すずき ゆうさく} 鈴木 雄作さん



美里ジュニアベースボールクラブ

町内唯一の小学生野球チーム。部員38名で、野球を通して礼儀・体力・精神力など人としての成長を目標に掲げている。11月に開催される東北大会への出場が決定しており、週3回の練習に全力投球中。

INTERVIEW

4歳の時にお父さんが野球をやっている姿を見て、やってみたいと思いチームに入りました。キャプテンとして、チームワークを大切にしていきたいです。

主将 ^{すずき しょうた} 鈴木 翔大さん



のぞいてみよう!お金の動き スポーツ少年団編

日常の中で、どんなことにお金(税金)が使われているのかのぞいてみましょう!

- ・ **スポーツ団体事業補助金 29万4,000円**
大会運営や審判等の資格取得など、経費の一部を補助
- ・ **スポーツ少年団登録料免除**
指導者、スタッフの年間登録料(1,500円)を免除
その他、社会教育団体として認められる団体は、体育施設の使用料が減免されます。

ミサトーク!!

2025にご参加 のみなさまへ

会場で寄せられた、ご意見についての報告書を作成しましたので、ご覧ください。



2年間ありがとうございました

令和5年12月1日発行臨時号から、現メンバーで議会だよりを作成し、意見交換会のリニューアルや、高校生とのコラボ企画など、議会と町民を結ぶ架け橋となるような取り組みに力を入れてきました。
次号から委員会メンバーは変わりますが、今後とも変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

発行責任者	議長	大竹 惣	委員	山内 豪	委員	星 次	委員	横山知世志
広報広聴 常任委員会	委員長	小柴 葉月	委員	長嶺 一也	委員	堤 信也	委員	根本 謙一
	副委員長	荒川 佳一						